

Tokyo Kasei Press

学園新聞

第52号

学校法人 迎学園
発行 総務部総務課
〒173-802 東京都板橋区加賀
1-18-1 電話(3961)5226

東京家政大学 学院部
東京家政大学 大学院部
東京家政大学 短期大学部
附属女子高等学校 附属女子中学校
附属みどりヶ丘幼稚園

主な内容

- 創立130年を前に新たなる学びや …… 1面
- 合格への道～教員採用試験編～ …… 2・3面
- 大学のここが知りたい!!③
専門分野別卒業生団体編 …… 2面
- 第49回緑苑祭 …… 4面
- オリジナルピンクリボン …… 4面
- 新型インフルエンザ感染を予防しよう 4面



16号館全景(西側から)



16号館全景(東側から)



円形でゆったりとした
スペースの食堂



1、2階には講義室が並び
明るい吹きぬけ

ピュアホワイトの輝き 新しい顔、十条駅から徒歩5分の十条門



創立130年を前に新たなる学びや

本学に待望の大学16号館が竣工しました。昨年9月5日(土)には竣工式及び披露パーティー、9月12日(土)には、近隣の方々に予めご案内し、16号館校舎内外をご覧いただきました。

建物は地上3階・鉄骨造り、延床面積は5,921㎡で、主な施設は講義室を始め、大学院関連施設、コンピュータ自習室、事務室(進路支援センター、国際交流センター)、学生食堂Luce(ルーチェ)、中体育室を設置しています。

JR埼京線の車窓からも指呼の間に確認できるピュアホワイト色の校舎はキャンパスの新しい顔となり、十条駅から徒歩5分という快適な通学条件は、板橋キャンパスに以前にもまして活気を与えています。

土壌改良工事も含め、竣工が半年ほど遅れましたが、樹木の大半を新たに植樹した関係で、後、3年から5年ほど経つと、本当に緑の多い美しい校地となります。

緑苑祭初日、生活科学研究所が主催する講演会「夢を叶える」で、卒業生、現在在フードコーディネーターとして活躍中のSHIORIさん(後輩や同級生、ファンを前に、成功の秘訣を披露してくれました。「普段は料理を介して人と接するため、大勢の人の前でお話する機会が多いです。')



努力は自分を裏切らない

SHIORI プロフィール
フードコーディネーター
岡田史織 1984年生まれ。
本学短大卒業後、料理家のアシスタントを経て独立。
2007年8月「作ってあげたい彼ごはん」(宝島社)を出版。以後、同シリーズを4冊刊行。累計140万部を突破するベストセラーシリーズになる。

「若い女の子にもっと料理を楽しんでもらいたい」とをモットーに、テレビや女性ファッション誌を中心に活躍。若い女性を中心に高い支持を得る。ブログ
<http://ameblo.jp/karegohan>
「◎宗野歩/宝島社」

10月24日(土)13時
By生活科学研究所

多岐にわたる分野で活躍しているのに、料理の世界では主婦中心。若い子が入り込んで行くのが難しい世界なのか、それとも目指す若い子がいないのか。どちらにせよ、もつと若い子の視点が入り込んでいくのを強く持ちました。

「22歳で料理本を出版する」という目標&タイムリミットを設定します。22歳はスタートでギリギリ大学生。若くして1冊目を出すなら22歳!23歳じゃ駄目。

「夢の実現へ」ファッショ誌の実績が蓄積した頃、今度は本業の画を営業し始めます。やはり簡単には受け入れられない日々で、何度も悔し涙を流しながら頑張るうちに、運命的とも言える編集者に出会います。

小学校低学年から料理上手なお母さんをお手伝い。子どもの頃は、特に料理関係の仕事に就くという目標は無く、家族が喜んでくれることがとても嬉しかったこと。小学校高学年でこの「何か?」が、料理であり、自分の好きな料理を仕事にしよう!と決心。ある決意とともにフードコーディネーターを目指すようになり、ある決意と「ある決意とは?」栗原はるみさんのように本が出る人にならなうに絶対若くしてフードコーディネーターとして世に出る!というものでした。

この「何か?」が、料理であり、自分の好きな料理を仕事にしよう!と決心。ある決意とともにフードコーディネーターを目指すようになり、ある決意と「ある決意とは?」栗原はるみさんのように本が出る人にならなうに絶対若くしてフードコーディネーターとして世に出る!というものでした。

そこから1年間は、ひたすら掃除、買い物、皿洗いの日々。先生についての修行時代は、休みも少なく一日立ちっぱなしの仕事や先生に対する気遣い等精神的にも肉体的にもハードで何度も辞めたいと思つた程。でも、「ここで辞めたらきつとどこでも通用しない。自分はこのままだ。」と、思うようにして自分を奮い立たせますが、又落ち込む日々。



SHIORIさんとパチリ

「作ってあげたい彼ごはん」この良く出来たタイトルは、20歳女性の本心、SHIORIさんが温めていた思いそのもの。

男性は斬新な料理より食べ慣れた料理が好き。作り手の女性も想像出来る味で、可愛いエッセンスを加えつつ、普通にある食材、普通のキッチンで作れる料理を掲載。希望通りのまさに若い子が作る若い子のための料理本の完成です。

苦労や困難に屈しない情熱、強い精神力。でも、熱い思いだけでは足りない。企画書を書く、営業方法も自分で考える。自分の頭で考えたら実行する。自分の足で動く。

努力を惜しまなかったことがSHIORIさんの夢を叶えた最大の近道だったのかもしれない。

☆今後の夢は
映画の中の料理シーンを手がけたいし、もちろん将来は幸せな結婚をしてお弁当やお惣菜屋さん等自分のお店を出し、成長に合わせて本も出版したい。

☆夢を叶えるには
声に出す。
公言して戻れない状況に自分を追い込むと共にみんなに希望を知って貰いチャンスをおぼろげに掴む。

☆タイムリミットを定める。
決めた期間は全力を注ぐ。それがその後の人生に影響します。

合格への道

教員採用試験合格までを振り返る

本学は大学・短大ともに教員養成施設としての認可を受けてから、多くの卒業生が難関試験に合格し、現在約1300人の卒業生が全国の教壇に立っています。今回は教員採用試験に見事合格し、春から教育現場で働く3人の在学生の体験談をご紹介します。

後悔しないための努力

児童学科4年 山崎 舞

◆志望動機◆

小学生で漠然と「先生になりたい」と思いましたが、意識し始めたのは高校時代。理由は3つあります。

①小学校(中学年)の担任の先生への憧れ。生徒と正面から向き合い、厳しい中にも優しさがある先生でした。

②子どもが好き・学校が好き・教えることが好き。③教育実習で生徒のどんな小さな成長にも喜びを味わえ、「先生の授業が一番楽しかった」との言葉がとて嬉しく、教師志望の気持ちが強まりました。

◆勉強法◆

Ⅰ一次試験(筆記)

①講座受講と復習 大学3年になって教員採用試験専門の外部講座に参加、受講してから「勉強しないよりも」と思い、受講時のみの勉強で復習もしない・できない状況で少し焦り始め、12月頃から「そろそろ勉強しないと」という気持ちと、私は周りの人より勉強できない・試験が苦手という思いで、春休みに入り本格的に始動しました。

た。やはり復習をしないと身に付かず、復習の大切さを実感した時期です。

②模試を受験 終了時には問題の見直し。苦手分野の把握・試験に慣れるようにしました。

過去問や先輩の報告書、専門学校の本から質問されたような項目を挙げ、自分の回答をノートに書く。書いて

たものを発言できるように頭に入れる。教育時事なども問われるので、教育答申資料集やインターネット、教育雑誌から教育に関する事柄について情報収集する。相談員の先生と面談し、面接のポイントやアドバイスを頂く。実際に模擬面接を受ける。準備セミナーに参加し、練習(集団面接)の際には、他の人の話を聞いて傾向を掴み、出題傾向が高い分野を完璧に暗記。範囲は一般教養、教職教養、専門教養の3つがあり、何の知識もない教職から勉強を開始。一般と専門は内容が重なる部分が多く、難しい方的一般から勉強し始め、徐々に専門の勉強も進めました。

毎日勉強する時間を確保し、1日毎の計画を立てる

二次試験 一次試験終了後の数日は気持ちの入れ替え、リフレッシュを心掛け、けじめをつけて二次試験対策。専門学校の直前講座にも参加。夏休みには毎日大学に通い、同じ県を受ける友達と練習。友達と共に刺激し合うことで視野が広がり、友達からも学ぶことができました。

模擬授業は、数・国どの分野の指導をするのか試験当日でないとならず、一連の流れを掴むように練習。子どもが居るように視線を下げたり、はっきりとした声でわかりやすく話すといった点にも気を付けた。

友達と二人一題、課題を持ち寄り本番と同様に練習。練習後は必ず話し合い、改善。対応法が分からない時は先生にご指導頂く。教育実習を思い出しながら課題への対応を考え、何度も練習を重ねるうちに場面指導の方向性がわかり、どのような課題でもその場ですぐ指導できるようになった。

後方支持回転の練習は週1回から試験日近くは毎日。なるべく毎日実行。当日は緊張で指が動かなくなると思い、楽譜なしでも弾けるように指で覚えた。

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!



イラスト表現3年 井上恵理子

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

試験では、用紙の最終行まで記入がないと採点外になります。くじけそうになっても書く練習が大切!

大学のここが知りたい!!

30

— 専門分野別卒業生団体編 —

薫風会

小学校教員の会(通称・薫風会)は、児童学科児童教育専攻を卒業し、小学校教員として勤務している先生方の研修・交流の場として設立した会です。平成14年3月に設立され、毎年一回、総会を開き近況報告や教育についての講演、シンポジウム、ディスカッションなどを行っています。本学には、緑育会があり会員の増え喜ばしいことです。薫風会は、近年、本会委員役員の方達も公務等で多忙となり総会が見送られることが多いのですが、先生方の協力のもとに児童教育専攻(現、児童教育学科)卒業生の親睦と結束のため、開催していくことが望まれています。

爽やかな名称「薫風会」は「風かおるこのまなびや」という校歌の一節から名付けられました。

緑育会

緑育会(通称・緑育会)は、東京女子専門学校、東京家政大学、同大学院および同短期大学部を卒業し、教員に限らず教育の関連職種に従事されている人達種に就いておられる方達(休職中、退職あるいは求職中の方を含む)を対象として設立されました。

同級生はもとより後輩から先輩への相談や、先輩から後輩へのアドバイス等、互いの情報交換と共有化を図ることに、職務の充実と発展を期待し、また本学の卒業生の連帯感を醸成するために創設されました。

「緑育会通信」を年2回発行しております。

朋翠会

朋翠会は平成9年、家政学部環境情報学科(現、環境教育学科)が新設され、卒業にあたって学科卒業生の会として発足しました。

朋友の朋、みどりの翠、友とこの地球のみどりを守っていくことの意味で学生たちが考えた名称です。現会長は東京都庁に勤務しながら務めています。

講演会を主に企画してありますが昨年は第9回総会を学園祭(日21年10月25日)に開催しました。

退官された先生方、後輩達との交流もあり楽しい懇談会となりました。青春時代の故郷でもある母校に帰ってくる卒業生たちのために朋翠会の活動は続いています。なおホームページでのご案内を時々ご覧ください。

緑衣会

緑衣会は、服飾美術学科および服飾美術科の卒業生のおよび服飾美術科の卒業生、商品管理、販売、企画、デザイン等の分野で活躍している卒業生と将来同じ分野で活躍しながら現代人として自立を目指している在学学生を、「情報」という大動脈をつなぐことを目的として、毎年講演会や研修会などを開催しています。

第7回緑衣会を平成22年3月27日(土)に開催予定としております。卒業生、また巣立ち行く在校生にとって確実な情報源となるよう計画を進めております。

多数のご参加をお待ちしております。

自分の集大成、早めの準備
栄養学科4年 高橋美紀

◆志望動機◆

高校3年生の時に誰とも友達のように楽しそうに話して、何でも話しを聞いてくれる先生と出会ったことがきっかけです。

始めは管理栄養士希望で、第3期入学試験で短大に合格(大学は不合格)。その時は中学の家庭科の教師を目指し、2年生の7月には地元茨城県の教員採用試験を受験しましたが、短大の試験期間と重なり結果は不合格。元々高校の先生に憧れて教師を目指したので、中・高一種免許状が取れる栄養学専攻に推薦で編入しました。

大学では、編入生の認定既修得単位数は上限があり、同じ授業の取り直しも多く、どうして...との思いでしたが、今は復習になり良かったと感じています。

◆勉強法◆
①一次試験(筆記と実技) 参考書は、協同出版の「過去問」シリーズと一ツ橋書店の「○○○○これだけは暗記しよう」を使用。茨城県は全て記述式なので確実な暗記が必要とされ、出題されそうな法規で重要部分は何度も見るように全文手書きして持ち歩き、今年度は学習指導要領の改定があったので、出題を予想し、重点的に勉強しました。

一般教養の勉強は過去問を解く、毎日新聞を欠かさず読む、それだけでした。専門教養は過去問を解き、実技は調理と被服があるの

で中学校の教科書を熟読。採用試験の勉強は4年生から始め、集中したのは実質3ヶ月程度でした。

②二次試験 一次試験終了後、二次試験

の対策はなかなか気持ちが入らず、一次の合格通知が届いてから行動を起こしたことは、とても反省している点で、二次試験は私達の教職に対する思いや決意、考え方など今までの教師になりたいたいという気持ちをアピールする場であるのに、たった1ヶ月弱では時間が全く足りませんでした。

◆面接◆(集団討論) 参考書は、実務教育出版の「教員採用試験速攻の時事」、協同出版の「過去問」シリーズ。個人面接はノート1冊に過去問と自分の答えを一つ一つ書き、話す練習。又、茨城県は最初に自己アピールが3分あり、如何に自分が茨城県で教師になりたいか、自分はどう生きてきてこんなふうな職業で役に立つことができるかなどということ話しました。

◆論文◆ 集団討論は私には練習の機会がなく、本番ではひたすら相手の話に聞き、傾聴の姿勢をとりました。

二次試験対策では、教師になりたいたいという気持ちが高まってきたので、何で教師になりたいのか、その思いを短い言葉で面接官に伝える、一言ひとことが今までの自分の集大成であり、教師になることを考えて始めるなど、余裕を持って始めなかつた私にはとても悩み苦しんだ1ヶ月でした。

◆教師を希望している方は、今から少しづつでも始めることで、どういう気持ちで教員採用試験に望めるかが変わってくると思います。

早過ぎることはなく、どうして教師になりたいのか、教師になってどうしたいのかを日々の生活の中で考え、その思いを書き留めるノート作りをお勧めします。

高校の先生は「自分でやり遂げたことだけが自信になる。」私をそう励まされ、忙しい時間を縫い、法規の小テストや小論文、自己アピールを添削してくださり、養成講座などを受講してない私には大変強い味方であり、益々先生のようになりたいと思いました。

◆一緒に頑張っている友達に居たことも本当に励みになりました。応援は励みになったりプレッシャーになったりいろいろありますが、「頑張れ、大丈夫」と言われることが多い中、何も言わずに見守っていてくれた家族にもとても感謝しています。

◆メッセージ◆ 春に向け今は不安や期待が入り混じり複雑な気持ちもありますが、何よりも楽しみです。地元の教育学部に落ちて家政大に進学、素晴らしい方達と出会え、今は本当にこの大学に入学しよかつたと思っています。

時、A君はダースの意味を理解できず、後日学校でダースがわからなかったことを発表し、その時間はダースや数の勉強をしました。実生活において一人の生徒が抱いた疑問を、じっくり時間をかけて理解する環境はとても貴重だと感じました。

◆特別支援学校のようにチームワークを密に展開していても良いもので、このように生活に役立ち、欠かすことのできないことを身につけて、支え合う環境があることを知り、こういった中で互いに成長したいと感じました。

一人暮らしで障害を持つ方のホームヘルパー(アルバイト)でも、人と人は支え合って生活していることを肌で感じました。買い物や頼まれ、巾着袋を持ってお店に行くと、「○○さんのだね」と、スムーズに買い物ができる、協力し合っていることも大切に思うと同時に、温かさを感じました。

◆勉強法◆ 東京都の「特別支援学校家庭」を受験。「小・中・高等学校共通家庭」での受験は一次試験で論文、教職教養、専門教養を行います。「特別支援学校家庭」で受験すると、同様に論文、教職教養、専門教養を行います。特別支援学校専門共通問題と「選択問題」が含まれます。この選択問題はA視覚障害、B聴覚障害、C肢体不自由・知的障害から1つを選択する形式です。

◆志望動機◆ 人と関わることや「家庭科」が好きで短大から編入し、中・高教諭1種免許状を取るつもりでしたが、介護等体験で特別支援学校の実習を経験して特別支援学校に志望を変更しました。体験実習では、一人の生徒が抱いた疑問をみんなが理解する場面や会話の中から物事を理解する場面を何度も見受けました。

これは、職場体験で品出し作業に配属されたA君が店長から「○○を1ダース持って来て。」と言われた

時、A君はダースの意味を理解できず、後日学校でダースがわからなかったことを発表し、その時間はダースや数の勉強をしました。実生活において一人の生徒が抱いた疑問を、じっくり時間をかけて理解する環境はとても貴重だと感じました。

◆メッセージ◆ 特別支援学校のようにチームワークを密に展開していても良いもので、このように生活に役立ち、欠かすことのできないことを身につけて、支え合う環境があることを知り、こういった中で互いに成長したいと感じました。

一人暮らしで障害を持つ方のホームヘルパー(アルバイト)でも、人と人は支え合って生活していることを肌で感じました。買い物や頼まれ、巾着袋を持ってお店に行くと、「○○さんのだね」と、スムーズに買い物ができる、協力し合っていることも大切に思うと同時に、温かさを感じました。

◆勉強法◆ 東京都の「特別支援学校家庭」を受験。「小・中・高等学校共通家庭」での受験は一次試験で論文、教職教養、専門教養を行います。「特別支援学校家庭」で受験すると、同様に論文、教職教養、専門教養を行います。特別支援学校専門共通問題と「選択問題」が含まれます。この選択問題はA視覚障害、B聴覚障害、C肢体不自由・知的障害から1つを選択する形式です。

◆志望動機◆ 人と関わることや「家庭科」が好きで短大から編入し、中・高教諭1種免許状を取るつもりでしたが、介護等体験で特別支援学校の実習を経験して特別支援学校に志望を変更しました。体験実習では、一人の生徒が抱いた疑問をみんなが理解する場面や会話の中から物事を理解する場面を何度も見受けました。

これは、職場体験で品出し作業に配属されたA君が店長から「○○を1ダース持って来て。」と言われた

時、A君はダースの意味を理解できず、後日学校でダースがわからなかったことを発表し、その時間はダースや数の勉強をしました。実生活において一人の生徒が抱いた疑問を、じっくり時間をかけて理解する環境はとても貴重だと感じました。

◆メッセージ◆ 特別支援学校のようにチームワークを密に展開していても良いもので、このように生活に役立ち、欠かすことのできないことを身につけて、支え合う環境があることを知り、こういった中で互いに成長したいと感じました。

一人暮らしで障害を持つ方のホームヘルパー(アルバイト)でも、人と人は支え合って生活していることを肌で感じました。買い物や頼まれ、巾着袋を持ってお店に行くと、「○○さんのだね」と、スムーズに買い物ができる、協力し合っていることも大切に思うと同時に、温かさを感じました。

◆勉強法◆ 東京都の「特別支援学校家庭」を受験。「小・中・高等学校共通家庭」での受験は一次試験で論文、教職教養、専門教養を行います。「特別支援学校家庭」で受験すると、同様に論文、教職教養、専門教養を行います。特別支援学校専門共通問題と「選択問題」が含まれます。この選択問題はA視覚障害、B聴覚障害、C肢体不自由・知的障害から1つを選択する形式です。

◆志望動機◆ 人と関わることや「家庭科」が好きで短大から編入し、中・高教諭1種免許状を取るつもりでしたが、介護等体験で特別支援学校の実習を経験して特別支援学校に志望を変更しました。体験実習では、一人の生徒が抱いた疑問をみんなが理解する場面や会話の中から物事を理解する場面を何度も見受けました。

これは、職場体験で品出し作業に配属されたA君が店長から「○○を1ダース持って来て。」と言われた



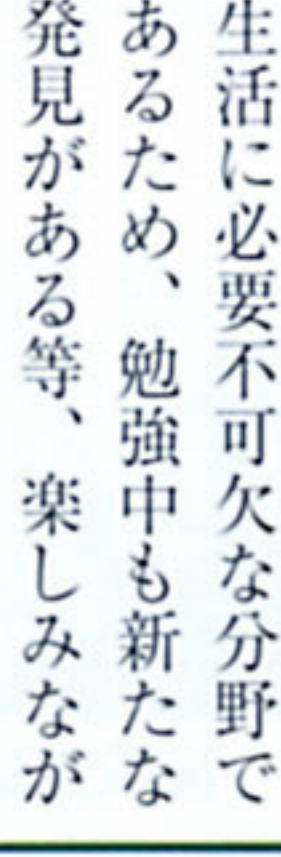
皆で理解、支え合う環境
栄養学科4年 藤田亜未

勉強法は、過去の問題集を大学3年の秋位から始め、繰り返し行いました。一回解いた問題は、次は絶対に間違えない!と思ひ、間違えた問題の内容や解説等をノートに書き写し、空き時間に何度も復習。その結果、学校では学べない特別支援教育の分野も短期間で理解できました。特に家庭科は生活に必要な不可欠な分野であるため、勉強中も新たな発見がある等、楽しみながら取り組めました。

◆メッセージ◆ 本学では特別支援学校教諭の免許状が取得できませんが、東京都は他の教員免許取得後、勤務しながら5年以内に取得すれば良いので、これから頑張ります。教材作成や宿泊学習プログラム、手話サークルや地域での交流等で経験(大学入学前から約7年間)したことを活かし、4月から教壇に立つにあたり、一人ひとりに適した授業を展開できるようにコミュニケーションを密にし、取り組みたいと思います。

◆北特別支援学校のボランティア活動◆ 高橋さん、藤田さんを含む栄養学科・青木教授の卒業生5名(津久井まゆみさん、野澤祐子さん、山本恵さん)は、夏休みを利用して、学会用の衣装と授業用の教材を作製。介護等体験で出会った子ども達を思い浮かべ、感謝を込めて作り出しました。思い出深い夏休みを過ごした5名は、希望通り、来年度全員教壇に立ちます。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。



◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

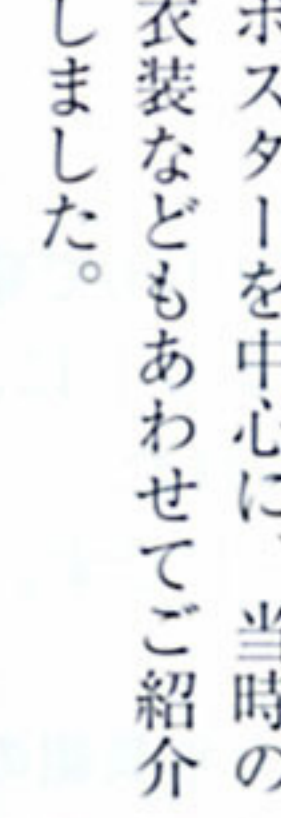
◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

◆エプロンシアターの小物。その他、多数作製。

博物館
秋の特別企画展
「憧れのモダン・ポスター」 好評のうちに終了

一九〇〇〜一九二〇年代ヨーロッパの街頭を飾ったポスターを中心に、当時の衣装などもあわせてご紹介しました。



ご来館いただいたお客様は、ポスターの大きさや現在でも見劣りしないデザイン性の高さ、今も鮮やかに残る華やかな色彩に感激されていました。

当時の印刷の仕組みを知ろうというイベントには、学生の皆さんをはじめ、毎回たくさんの方がご参加下さいました。

◆展示・掲示◆ 館内では、図書紹介や案内を定期的に行っています。

◆テーマ展示◆ 年中行事や季節に添ったテーマ等を設定し、図書を展示しています。1階ゲート脇に展示しており、展示により新たな図書として見いだされ、貸出が多くなる人気の展示です。

◆新着図書展示◆ 毎週、新しく入った図書を展示しています。手に取ることもできます。2階絵本コーナーの脇にあります。

◆購入時に本についている帯を使って、新着受入図書の紹介掲示をしています。帯のコメント等を見て、図書を探するのも良いでしょう。2階グループ学習室脇に掲示しています。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆春期休業中の長期貸出(長期貸出の図書は継続貸出できません)◆

所属	貸出日	貸出冊数	返却期限
在学学生	大学1年~3年	1/23(土)-3/29(月)	5冊
	短大1年	1/23(土)-3/16(火)	10冊
卒業生	大学4年	1/23(土)-3/17(水)	5冊
	短大2年	1/23(土)-3/17(水)	10冊

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

図書館
「文献の探し方説明会」開催のお知らせ

卒論・修論作成の準備をする方を対象に、春休みに「文献の探し方説明会」を開催します。テーマに沿った資料の探し方、入手方法の説明を行います。また、各種データベース・電子ジャーナルの検索実習も予定しています。卒論学生・修論院生が対象となりますが、「文献の探し方」に興味のある方は、在学生であればどなたでも参加することが出来ます。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。

◆貸出図書ベスト100◆ 館内の所蔵図書のうち、貸出の多い図書を毎月、1階入口正面に掲示しています。人気の図書等を確認してみたいかがですか。



イベントの様子

第49回 緑苑祭 Fusion 09

～輝け12のハート～
10月24日(土)、25日(日) 10:00～16:00

2009年、キャンパス合体内、学部内再編成により新たに12学科となったスタートを切った東京家政大学。昨年の第49回緑苑祭のテーマは、「fusion09」輝け12のハート。たくさんさんのテーマ候補の中から、キャンパス合体内12学科という昨年の二大キーワードを盛り込んだこのテーマを掲げ、輝く魅力を存分に



実行委員は少ない人数での係りの分担や本部企画の実行、関係機関との調整など大変な思いをしましたが終わってみれば貴重な経験、成長の後押しになったと思います。来年度は節目となる第50回です。学生時代に何かを残したいと思っている方、実行委員になって活躍してください。



「ニュースファイル」

木元学長に
厚生労働大臣表彰

9月2日、木元幸一学長(栄養学科)は、栄養士の養成に貢献した功績に対し、「平成21年度全国栄養改善大会」において厚生労働大臣表彰を受けました。

樋口名誉教授
内閣総理大臣表彰

6月26日、樋口恵子名誉教授・顧問は、男女共同参画社会づくり功労者として、内閣総理大臣表彰を受けました。

示村悦二郎監事
瑞宝重光章 受章

示村悦二郎監事は、平成21年秋の叙勲で、教育研究功労者として瑞宝重光章を受章しました。

ホームカミングデー開催
緑苑祭期間中10月24日、1時30分から第16回ホーム

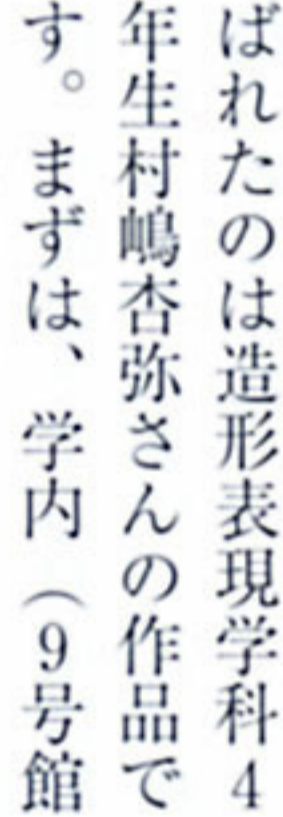
カミングデーを、板橋校舎16号館で開催しました。昨年は昭和34年、昭和44年、昭和54年、昭和64年及び平成11年の大学院・大学・短期大学卒業生が対象で、卒業生は339名、恩師・緑窓会・学園関係者は66名の参加がありました。

男子高校生の調理実習
9月3日・4日の両日、西日暮里にある中高一貫教育の開設高校2年生男子生徒、約400名が午前と午後、2クラスに分かれて本学調理実習室において調理実習を行いました。



オリジナルピンクリボン
乳がんの早期発見・早期診断・早期治療をすすめるピンクリボン運動。

本学でも活動していくこととなり、オリジナルのピンクリボンマークを学生から公募しました。コンテストの結果、応募総数17点のうち優秀賞に選ばれたのは造形表現学科4年生村嶋杏弥さんの作品です。まずは、学内(9号館横・16号館建物内)のコカコーラ自動販売機の外装となります！ぜひご覧下さい！



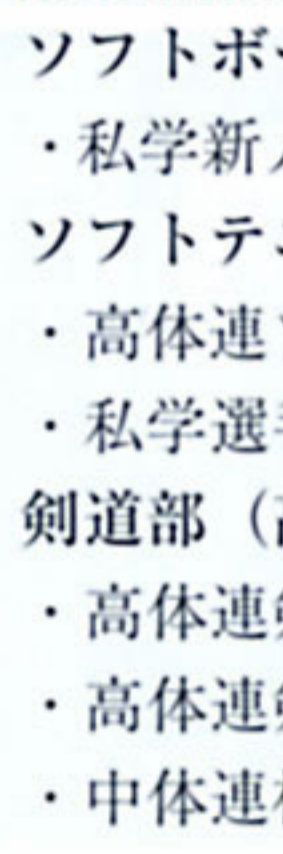
高等学校・高等学校
2009年の緑苑祭は、全国的に流行している新型コロナウイルスの感染を予防する為に、一般開放を中止としました。入場者を中高生とその家族に限定し、極力感染を最小限に抑えようと、急遽企画内容を変更しました。

特に、食品を取り扱う団体にはマスクや簡易ビニール製手袋などの使用を義務付け、感染予防対策を徹底しました。それでも、生徒達は展示・演技・演奏を真剣に発表していました。



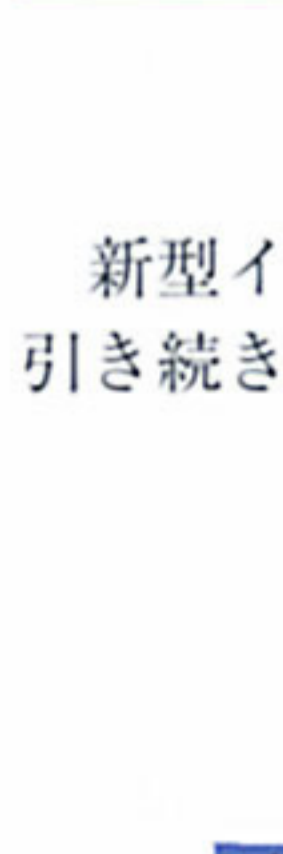
後夜祭は中庭を利用して行いました。本部会と放送部が一体となって司会・進行し、30分間という短い時間でしたが緑苑祭の最後を締めくくりに相応しいイベントとなりました。

PTA・鳩友会の方々にバザーも、参加者の減少を心配していましたが昨年度を上回る成果を挙げることができました。更に、今春の受験生親子の真剣な入試相談姿や見学姿がとても印象的でした。



高等学校では、全学年17クラスが展示に大変積極的に取り組み、それぞれに好評でした。また、「国語科の作品展」や「社会科・数学科の展示」など、日ごろの生徒達の教科への取り組みも紹介されました。

附属幼稚園が毎月手作りで発行する冊子「みどりヶおかだより」に、お母様から寄せられたかわいいエピソードです。



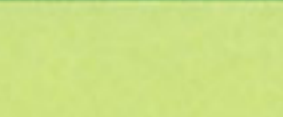
虫探しに出かけた年長組の男児達。三木ホールの裏手で虫探しをしていると、自転車に乗ったおじさんがフェンス越しにカマキリをくださった。子ども達は大喜び。カマキリを入れた虫かごを覗きながらの会話。

B君「このカマキリ、おながが大きいね。赤ちゃんがいるのかな？」
C君「そうだね。だってユラユラとおなががゆれているよ。」
その時、D君が少し得意げに言いました。
D君「それはね、陣痛っていうんだよ！」
D君はママが昨日赤ちゃんを産んだばかりでした。



後夜祭は中庭を利用して行いました。本部会と放送部が一体となって司会・進行し、30分間という短い時間でしたが緑苑祭の最後を締めくくりに相応しいイベントとなりました。

PTA・鳩友会の方々にバザーも、参加者の減少を心配していましたが昨年度を上回る成果を挙げることができました。更に、今春の受験生親子の真剣な入試相談姿や見学姿がとても印象的でした。



学内でのインフルエンザ関連情報については、学園のホームページに掲載されますので、こまめにチェックし確認して下さい。

参考ホームページ(厚生労働省ホームページ)
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html

www.tokyo-kasei.ac.jp